

ハリーとヘンダスン一家 (1987)

HARRY AND THE HENDERSONS

BIGFOOT AND THE HENDERSONS [英]

メディア 映画

ジャンル ファミリー アドベンチャー ファンタジー

製作国 アメリカ

色彩 B&W/C

時間 111分

初公開日 1987/08/08

公開情報 U n i = U I P

【解説】

キャンプからの帰り、山道で巨大な動物を車ではねてしまったヘンダスン一家は、それが伝説のビッグフットではないかと思ひ死体（と思ひ込んで）を家に運ぶ。ところがビッグフットは気絶してただけで、家人の寝ている間に食べ物を捜して家の中はしっちゃかめっちゃか。しかし、ビッグフットが心優しい生物だと知り、ハリーと名付け一緒に暮らすことにする。しかし、夜な夜な出歩くハリーは、すぐに目撃され、長年ビッグフットを追い求めていたハンターの知るところとなる。ハンターに捕まる前に、ハリーを何とか無事に山に帰したい一家はビッグ・フット研究の第一人者に相談する。心暖まるビッグフット版「E. T.」。少ない登場人物の、それぞれの個性がきちんと描かれているのは、脚本演出ともに丁寧な仕事。アカデミー賞を取ったリック・ベイカーのメイクアップ（例えば困り果てたような顔から一転、怒った顔になるなど、リスゴーより多彩な表情）がすごい。

【クレジット】

| | | | |
|-------|---------------|-------------------|----------------|
| 監督 | ウィリアム・ディア | William Dear | |
| 製作 | ウィリアム・ディア | William Dear | |
| | リチャード・ヴェイン | Richard Vane | |
| 脚本 | ウィリアム・ディア | William Dear | |
| | ウィリアム・E・マーティン | William E. Martin | |
| | エズラ・D・ラパポート | Ezra D. Rappaport | |
| 撮影 | アレン・ダヴィオー | Allen Daviau | |
| 特殊メイク | リック・ベイカー | Rick Baker | |
| 編集 | ドン・キャンバーン | Donn Cambern | |
| 音楽 | ブルース・ブロートン | Bruce Broughton | |
| 出演 | ジョン・リスゴー | John Lithgow | ジョージ・ヘンダスン |
| | メリнда・ディロン | Melinda Dillon | ナンシー・ヘンダスン |
| | ドン・アメチー | Don Ameche | ウォレス・ライトウッド |
| | マーガレット・ラングリック | Margaret Langrick | セーラ・ヘンダスン |
| | ジョシュア・ルドイ | Joshua Rudoy | アーニー・ライトウッド |
| | ケヴィン・ピーター・ホール | Kevin Peter Hall | ハリー |
| | デヴィッド・スーシェ | David Suchet | ジャック・ラフルール |
| | レイニー・カザン | Lainie Kazan | アイリーン・モフィット |
| | M・エメット・ウォルシュ | M. Emmet Walsh | ジョージ・ヘンダスン・S r |